

令和8年2月吉日

世田谷区立砧南中学校  
校長 奥平 雄二様

「自立の学び舎」  
世田谷区立中学校  
学校評価委員会

### 令和7年度 学校関係者評価報告書

「生徒それぞれが思い描く未来を実現できる」生徒の育成を目指し、日頃より地域の生徒たちの教育にご尽力されていますことに地域を代表して心から感謝申し上げます。

このたび行いました「令和7年度 学校関係者評価」について下記のとおりご報告いたします。

#### 記

#### 1. 全体の評価分析と考察

##### (1) 学習指導について

この項目の評価として生徒、保護者ともに各設問でおおむね高評価を頂いております。しかし、「英語・数学で実施されている少人数授業はよいと思う」の項目では昨年度より減少傾向となっています。今後は生徒や保護者に対しより少人数授業のメリットを実感できるような工夫が課題となると考えられます。

##### (2) キャリア教育について

昨年度の保護者からの評価では大きく下がっていた項目でしたが、今年の評価では生徒、保護者ともに大きく上昇しております。特に保護者からの評価は各項目で10%以上上昇しており、先生方の働きかけの成果だと考えられます。今後ともこの評価が維持していければと思います。

##### (3) 生活指導・地域連携について

地域の方々からの評価として、生活指導の設問では良い評価を頂いており、生徒たちのマナー意識の高さが伺え、先生方の指導の賜物だと考えます。しかし、情報提供についての各設問や「あいさつ運動」の設問では低下しており、今後はどのように活動内容を伝えていくかが課題となると考えられます。

## 2.それぞれの関係者評価について

### (1) 生徒

生徒全体のアンケート結果として微増減はみられますが、高評価となっております。上記した学習指導とキャリア教育の項目での成果、課題以外では「家庭で宿題やe-ラーニングなどで学習をしている。」の設問が13%と大きく上昇しています。キャリア教育へ意識への高まりもあり、生徒各々の学習意欲が上昇しているのではと思われます。今後とも生徒が自身の将来を思い描けるような指導をお願いいたします。

### (2) 保護者

昨年度よりの課題となっていたキャリア教育の項目を筆頭に、各項目で評価が上昇傾向となっております。特に学校から情報提供の設問「保護者に様々な方法で情報を提供している。」の設問では14%と大きく上昇しています。キャリア教育の項目では「わからない」の回答が大きく減り、肯定的な回答が大きく上昇していることから、「すぐーる」配信や「各種たより」によって、より良い情報提供が行えていることがわかります。

### (3) 地域

地域のアンケート結果では残念ながら昨年度よりも肯定的な評価の下がった項目が多く見られました。特に上記した情報提供についての各設問や「あいさつ運動」の設問での評価の内訳では「わからない」の回答が上昇傾向となっております。今の時代に合わせどのように地域に情報を伝えていくのか、連携をしていくのが課題となると思われます。

## 3.次年度に向けて

今年度は全体を通して大きく評価の上がった項目と下がった項目がはっきりと分かれる結果となりました。総括として次年度以降の課題としては、少人数授業についての項目と地域のアンケートで低下した各項目が挙げられます。

少人数授業については今後より生徒一人ひとりに寄り添い、生徒、保護者ともにメリットが感じられるような指導にしていければと考えます。

地域については今までよりも生徒の活動が伝わるような校外学習の実施や、生徒会や部活動が主体の「あいさつ運動」などを通して「地域と共にある学校」を目指していければと考えます。

また、今年度大きく上昇したキャリア教育や生活指導の項目についても次年度以降も維持できるよう努めていただければと思います。